

カノハタは甲府盆地の東の高台にあります。
太陽をいっぱい浴びて、果物はおいしくなります。



果物の畑から
カノハタ通信

2018年夏 第4号
発行：カノハタ
山梨市市川1903
TEL：0553-23-1772

カノハタロゴマークがリニューアル

大ニュース
です！



果実の畑
カノハタ



ロゴマークデザイン
土屋恭子
kyoko tutiya
山梨県北杜市在住

「果物の栽培は樹を育てることである」という園主の考えのもと、今までと同様、樹をモチーフとしたデザインのマークでリニューアルしました。果物は永年作物と言われ、樹体をいかに健全に維持できるかで果実の良しあしが決まります。元気すぎる樹は栄養を成長に使ってしまい、実に十分な栄養が行きません。かといって弱りすぎるのも当然ダメ。人間と同様にいかにバランスよく保てるかが重要です。苗から育て、毎年・毎日の樹の様子を観察して必要な管理作業を行います。それはまさに樹を育てる事に他なりません。

そして、桃の色、葡萄の色、葉の色で、芳醇な果物の樹のイメージをシンプルな形で表現しています。また、「カノハタ」は果実(カ)の(ノ)畑(ハタ)という由来も込め、何をしているところかわかるように「果実の畑」というサブネームもつけました。

新しくなったカノハタのロゴマーク、今後ともお見知りおきを！



いつも健康に
気を遣う父



目の手術をして世の中
が明るくなったという母



畑の侵入者(猪)

今年もまたなして果物の生育が進んでいます。今年も桃の開花が一週間ほど早く始まり、葡萄も同様です。今年はこの配子ですと、出荷も早まることと、思いはあります。今年も宅配料金の大幅値上げにより、お客様には大変心苦しいお願いです。美味い果物をもっと身近に「と」を上げておきます。この販売形式では、購入していただく中、直接ここから果物が育つ畑を見ながら購入していただくという前からの思いが強く、なってきました。

山の向こうの畑は、上の写真の撮影位置を中心にして、右を向くと富士山も見え、この畑に、もって人が集まっています。少し右を向くと富士山も見えるので、鹿のフン、ツバメやスズメ、セキレイの子育て。草も春から夏の間に自然に鹿や鳥の被害が今の所、少ないです。が木を突く。人の営みも自然の被害が今の所、少ないです。今年も豊かに食べ物があるから、鹿や鳥の被害が今の所、少ないです。



お米農家さんからワラを
もらう園主カズ



念願の自分の名前のSL、
大樹に乗った長男(小3)



スキーを始めた次男(4歳)



バイヤーの井上さん

都内進出！
カノハタ桃ジュース

昨年一二月より、都内各所に店舗を展開するスーパーストア「富士ガールデン」さん。数店舗にカノハタの桃ジュースを置いて販売開始いたしました。その中で、狭いながらも、西八王子店に、桃ジュースの専門店「カノハタ」を開業いたしました。商品の中、桃ジュースは、特設コーナーを設け、大きく取り扱っています。また、お飲みやすさを重視し、甘すぎず、酸味も適度に調整しています。常口で飲むのに最適なジュースです。ぜひお試しください。

井上さん



水着にゴーグルにアクアシューズで(長男)。高圧洗浄機スゴイ！



オフシーズンに...

忙しい果物の生育期。畑の作業は適期におこないたいです。緩めることなく続けたいので、繁忙期が過ぎると何をしてもいいか？意外と色々やる事がない。果物の汁などの汚れを洗い落とす。高圧洗浄機スゴイ！高圧洗浄機スゴイ！高圧洗浄機スゴイ！